

フリーペーパー

# 川柳と短歌

自由体

- Hey Let's -

嶋田さくらこ

傘に穴めがけて降ってこい雨よ

魚住蓮奈

食べて出す簡素な管として生きる

尼崎武

脳移植手術の後も俺ですか

月丘ナイル

青い靴はいて来世は飛行船

ユキノ進

上野は春。仕事をさぼって猿を見る

谷じゃこ

愛ですねそれではごはんまだですね

「川柳を作ってみよう」と歌人に声をかけてみました。

## SAKURAKO SHIMADA

嶋田  
さくらこ

短歌な zine「うたつかい」編集長。歌集『やさしいぴあの』。朝妻久美子さんの『君待雨』を読んで川柳を始めました。ブログ「さくらんぼの歌」：  
<http://sakra0304.cocolog-nifty.com/blog/>  
Twitter : @sakra0304

明日は薔薇色

SENNRYU  
SENNRYU

タップして開く世界があり過ぎる

霜柱たちスタンディングオーバーション

羽ぶとん猫と分け合うお父さん

傘立てのシャンとしていて美人だね

朝焼けの横断歩道渡る鹿

油絵の裸婦が理想の人よ来て

恋が終わってマンホールの蓋外したい

アンラッキー・ガール

湖に落とすつもりで拾ったら小石がうすく脈打っていた  
言えば終わりになる感情と暮らしててあなたを夜の底に沈める  
火は闇を作ってしまうぼんぼりを吊るされて樹は魔物のかたち  
菜の花を摘む夢みれば恋人はわたしに触れずに帰ってゆくの  
ウェディングドレスの裾を踏んづけて神様のいない祭壇に立つ

TANKA  
TANKA

# 魚住蓮奈

HASUNA UOZUMI

うおずみはすなです。ここにいます。  
ロックと読書とモンハンがすき。  
Twitter : @hasnan\_mhd

ひそむ

SENNRYU  
SENNRYU

住みづらい町でそのうえ雨おんな  
今日もまた原チャリに猫置いてある  
ぐぢゅぐぢゅの靴に見切りをつけ吠える  
虹を生むちからでロケットが飛ぶか  
これはドア。そう、これはドア。開けて出る  
イヤフオンがまとわりついて町に雨  
ほとんどの家にカーテンがあります

八月の井戸

ぼくたちは帰宅をしよう北極になけなしのビタミンをあげよう  
耳かきのほわほわの名をほわほわと耳打ちされてやさしい地球  
八月のあなたの胸に井戸がある壊れないものだけを愛して  
立ちくらむ五番ホーム、駆逐艦、駆逐艦、燃えているあじさい  
ちいさめのシャンデリアを心臓にぶら下げているのでだいじょうぶ

TANKA  
TANKA

## TAKESHI AMAGASAKI

神奈川県在住。弟が大阪でラーメン屋をやっています。らーめん香澄よろしく。書肆侃侃房より第一歌集出版予定。  
Twitter : @amagatak

尼崎武

### 逆風のスピード

万引きのキャンディきつとこんな味  
返事がないただの水たまりのようだ  
きみの名は希望そのとき捨てたから  
まばたきの間どうでもいい宇宙  
圭子の夢を新しいウィンドウで開く  
水ヨーヨーひとつ太平洋の種  
足があり誰のためにも駆けられる

SENNRYU  
SENNRYU

### あやまりといのり

この道はいつか来た道 ああそうだよ 進研ゼミでやったところだ  
サントリーホールで謝罪 言い訳をより美しく響かせるため  
いつだって未来はきみの手の中に 地下一階は地面の中に  
蛍だと思った虫とずっといる やっぱり光るような気がして  
大好きな人に幸あれ 今すぐに幸あれ 日常的に幸あれ

TANKA  
TANKA

# 月丘ナイル

NYLE TSUKIOKA

歌人になりたい短歌詠み。短歌結社心の花に所属しています。女子限定短歌サークル花羽、わにたん歌会主宰。  
ブログ「神様がくれたもの」：  
<http://nyle222.blog.fc2.com>  
Twitter : @nyle\_222

楽園のにおい

SENRYU  
SENRYU

夏が来てシュークリームが降りそそぐ  
恥じらいはないの真白きマグカップ  
半熟のたまごあなたに会いたくて  
靴下のかたつぽ旅に出ちゃったの  
うたた寝は猫の気持ちになってから  
楽園のにおいあなたの肩のそこ  
満月と双眼鏡の恋のうた

雫になって

水音に露わにされる物語あかい雨傘ゆっくりひらく  
全音符、4分音符(雨が降り出した) 8分音符(君が駆けてくる)  
空色のガクアジサイの歯ならびを確認しつつゆく高架下  
スカートを5センチ短くしたら海 鏡に映るわたしよ笑え  
泡よりも雫になってゆくように唇ばかり受けとめる朝

TANKA  
TANKA

# SUSUMU YUKINO

営業の途中に運河に浮く水鳥をずっと眺  
めているためな会社員です。やれやれ。  
第二十五回歌壇賞次席。  
Twitter : @susumuyukino

ユキ  
ノ  
進

## 動物図鑑

内臓を見せながらパンを食う真鯉  
蝦蟇蛙魔法が解けるまで我慢  
ブラジルの歌に合わせて鯖をたたく  
部位を示すイラストの牛の半笑い  
何度目の再放送でも負ける猫  
目が合ったのに犬の方から目を逸らす  
手羽先が翼であったころの空

SENNRYU  
SENNRYU

## 動物図鑑（別冊）

すまないねサイドカーには犬を乗せるきみは電車で来てくれないか  
徳利を覗きこんだら猿がいて目が合ったのでそろそろ帰る  
午後ずっと猫がふざけて引きずった魚のまなこが見上げる世界  
獣舎へと運ばれてゆく柵越しにアフリカゾウはペンギンに会う  
さようならサンバを踊る三羽の鳥 ジョビン、カルロス、アントニオ

TANKA  
TANKA

谷  
じ  
や  
こ

JACO TANI

大阪生まれ。鯖と野球が好き。短歌のフリーペーパー「バッテラ」や、zine『めためたドロップス』など作っています。  
Twitter : @sabajaco

街の午後から

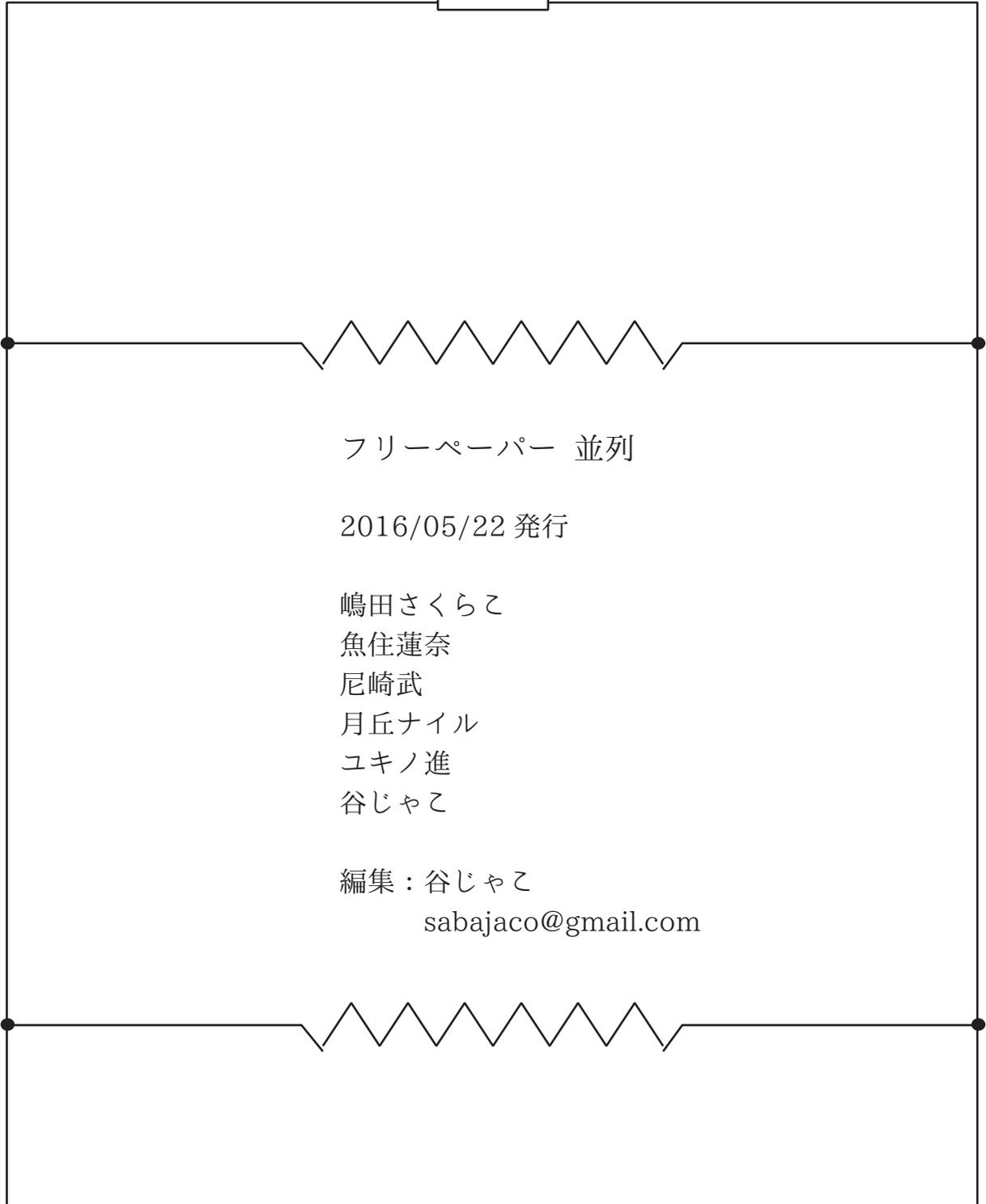
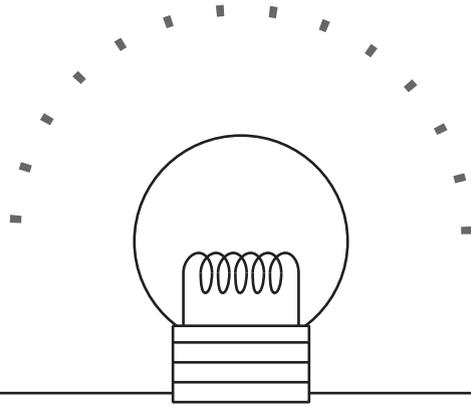
SENNRYU

十二時のミックスジュースの騒がしさ  
袖口の指がおやつを食べたそう  
そつと去るなんて引き算らしいよね  
エックスのようでシャネルのようで犬  
わたしにもわたしを思い出すチャンス  
箱庭にモンシロチョウはお断り  
スカートの裾いつまでも風が好き

街に逃げ道

TANKA  
TANKA

神様の注目を浴びたいのです次から次にタワーを建てて  
ヘッドホン外す覚悟が足りなくてちくちく耳の奥やかましい  
負けたけどチョコキの手のまま帰りみち監視カメラに笑顔を送る  
眼鏡から見える景色をそのままに今夜の夢へ連れていきたい  
しまうまを夕焼け雲に放り込むレタッチレタッチ虎になるまで



フリーペーパー 並列

2016/05/22 発行

嶋田さくらこ

魚住蓮奈

尼崎武

月丘ナイル

ユキノ進

谷じゃこ

編集：谷じゃこ

sabajaco@gmail.com